昭和56年１月１日発行

# 広報おくしり

No. 156

☆ 郷土を愛し 未来をひらく若い力を育て 伸びゆく町にしましょう（町民憲章から）

## '81年

# 新年号

## 我が島「奥尻島」

80年代の幕あけを告げ、平和と発展を祈るささやきが聞こえてくるかのように北の日本海に浮かぶ 奥尻島。

# でとうございます

## 奥尻の発展を!!

## みんなで努力しよう 住みよい町づくりのために…

奥尻町長
越森幸夫

町民のみなさん、明けましておめでとうございます。

輝かしい昭和56年の新春をみなさんとともにお迎えできますことはまことに喜びにたえません。

顧りみますと、昨年はまれに見る異常気象で農作物はもとより期待されていた観光産業にも大打撃を与え、さらにます漁の不漁と、するめいかの価格不安定それに追い打ちをかけるように石油製品の高騰が続き漁家経営に大きな影響を与え、みなさんの生活をとりまく環境はかつてない厳しいものがありました。

この苦境のなかにあってあらゆる努力を積みかさねられ、多難な年をきりぬけ、新年を迎えられたみなさんに心から敬意を表したいと思います。

いま国際的に政治的な緊張が高まり、緩和の方向に見通しがたないといった時代で、例えばソ連のアフガニスタンへの軍事介入、イラン・イラクの紛争など中東を中心として政情が不安定で資源の大半を外国に依存している我が国の場合、国の経済はもとより私たちの生活にも大きな影響を及ぼし増税、物価高、さらに防衛問題など幾多の困難な問題が提起されております。

このように、内外の環境は非常に難しい時代を迎え、どれひとつとってみても将来に向って明るくなると予測がつけがたく、そうした意味で「不透明な時代」といっても過言ではありません。

町においても、住民のみなさんと一体になり、考え、話し合い、そして努力し、みずから事務、事業の見直しを行い、新たな時代の要請に応えつつ体制を整えることが重要な課題であると考えております。

地方財政危機といわれながら、昨年までは国、道の離島振興や過疎、へん地特別対策にささえられ、青苗中学校総改築をはじめ大規模漁場開発事業や水産物加工処理施設、老人福祉寮建設など、一般会計で10億円をこえる建設事業を実施してきました。

昭和56年度を展望するとき、高齢化社会への移行、福祉や文化に対するニーズの高まりなどを背景として、行財政需要が複雑多様化しつつ増大することが予想されます。

しかし、国で検討されていることしの地方財政計画案をみますと、かつてない厳しさがうかがわれます。

徹底した歳出の見直しをはかり、経費を節減して、新しい時代に即応した地域づくりをめざし、生産と所得の向上、そして文化資産の創造などを重点事項に掲げ、施策を進めてまいる考えであります。

とくにことしは、青苗中学校体育館の改築や大規模草地開発事業、港湾、道路、船揚場の整備などのほか、医療や福祉の充実を計画しております。

町民のみなさんのご協力を切にお願い申し上げるものであります。

新しい年を迎えるにあたり所信の一端を申しのべ、みなさんの町政に対する一層のご理解とご助言をお願いいたしますとともに、ご多幸を祈念し、年頭のあいさつとします。

昭和56年　元旦

# あけましておめでとう

## 夢と希望の町・

## 信託にこたえる確かな決意を!!

## 新春を迎える56年

奥尻町議会議長　和田莞爾

輝かしい昭和56年の新春を迎えるに当たり、町議会を代表して町民の皆様に、謹んで新年のごあいさつを申し述べることのできますことを心からお慶び申し上げます。

顧りみますと、昨年は、国の内外ともに多事多難の年であり、特に世界的不況の嵐が吹き荒れて、その余波は、資源の乏しいわが国にも及び、社会経済情勢は、深刻な経済不況となって前年に引続き総需要抑制と、まことに厳しく、国民生活の上に、依然として大きな影響と不安を残しているところであります。

一方本町にあっては、異常気象による全国的な冷夏の影響をまともに受けた農作物の不作と、漁業においても、わが国沿岸漁業の伸び悩み、さらに燃油の高騰など種種の障害のあおりを受け、農漁業ともにその経営に一段と困難をきわめるなど、町民生活の上にも終始その厳しさが加わり、このため、国、地方財政を通じての危機的な様相をさらに深めるなど、町自治体としてもその例外ではなく、いちように行財政に、かつて経験したことのない深刻な運営を余儀なくされて参ったところであります。

今や全世界をおおう深刻な物価問題、食・住問題と激動する事態など、大きな課題のなかで迎えます昭和56年の展望は、昨年以上に多事多難な年になろうと推察されるのであります。

しかしながら、私共議会人として、この重大な課題に直面して、真に決意を新たにし、住民各位の信託にこたえるため、責任の重大さをさらに認識して、このような状態から一時も早く脱脚出来るよう町民の代表として適正かつ妥当な判断に立って議決機関の機能を最大限に発揮しつつ、慎重な審議と円滑な運営のもとに努力すると共に本町発展と町民生活の安定と福祉増進のため、皆様のご期待にそうよう全力を注いで参りたい所存であります。

20世紀後半の新しい年を迎えるに当り、町民各位におかれましても、決意を新たにされ、より一層のご支援を賜わりますようお願い申し上げ、昭和56年が町民の皆様にとりまして幸せな年でありますようお祈り申し上げまして年頭のごあいさつとします。

## 奥尻町議会

| | | |
|---|---|---|
| 副議長 | 川尻茂 | |
| 総務常任委員長 | 工藤正治 | |
| 社会文教常任委員長 | 山崎直已 | |
| 産業建設常任委員長 | 木村秀男 | |
| 議員 | 桜花源治 | |
| 〃 | 高田貞春 | |
| 〃 | 木村勝義 | |
| 〃 | 明子甲子雄 | |
| 〃 | 山崎涓二 | |
| 〃 | 長崎勇夫 | |
| 〃 | 斎藤幸栄 | |
| 〃 | 吉田正雄 | |
| 〃 | 宇苗忠信 | |
| 〃 | 池野幸太郎 | |
| 〃 | 佐藤秀二 | |
| 〃 | 上野弘安 | |
| 〃 | 半田甚吉 | |
| 議会事務局長 | 西本政次郎 | |
| 庶務議事係長 | 高田延三 | （議席順） |

# 謹賀新年

本年もよろしくお願い申し上げます

収入役 柴野精一

助役 森厚二

町長 越森幸夫

## 【総務課】

総務課長・大谷秀一
庶務係長(事務取扱)・藤谷猛
庶務係・田口博章
〃・上野真一
〃・吉野洋子
公務補・岩佐栄子
〃・佐藤みち代
総務課勤務・菊地静子
企画係長・和田良司
企画係・野口光明
(道庁派遣中)
〃・長崎武已
管財係長・武田慶一
管財係(兼務)・吉野洋子
〃・佐藤みち代
財政係長・館達雄
財政係・佐藤三重子
〃(兼務)・田口博章
住民生活係長・織戸清
住民生活係(兼務)・木村孝義
広報統計係長・渡辺民夫
広報統計係・木村孝義

## 【町民課】

町民課長・角原富雄
戸籍係長・水上吉太郎
戸籍係・酒谷周司
保険衛生係長・斎藤朗
保険衛生係・禿恵照
〃(兼務)・細田敏美
福祉労政係長・鴈原徹
福祉労政係・荒谷時夫
年金係長・野口享二
年金係・細田敏美
重症患者介護人・瀬戸タネ
〃・池田陽子
〃・竹元チヅ
町営浴場用務員・工藤幸次郎
衛生センター係長(事務取扱)・加賀政直
技師補・古川清美
〃・高藤照美
〃・坪谷公人
〃・前田春男
〃・飛山義雄
〃・安達忠登
奥尻保育所主任保母・上野良子
保母・三原和香子
発電係長・満島昭一
発電保守担当主査・紀伊国五郎
発電係・蛯名勤
〃・久保秋夫
〃・近江良明
〃・小浜幸二
〃・佐藤勇三
保母・古川ひでみ
青苗保育所保母・佐藤芳子
〃・酒谷常子
〃・松原照美
〃・石見優子
東風泊保育所保母・木村真紀子
〃・徳田直子
赤石保育所保母・坪谷きぬ子
保母・吉沢美津子
松江保育所保母・飯田直子
保母・佐藤千秋

## 【税務課】

税務課長・小柳富雄
賦課係長・棚橋忠司
賦課係・竹田彰
〃(兼務)・鴈原哲夫
徴収係長・赤平熊男
徴収係・鴈原哲夫

## 【出納室】

出納係・紀伊国美恵子

## 【産業建設課】

産業建設課長・丸山隆
土木係長・山下育三
土木係・丸山龍男
農政係長・佐々木義光
農政係・佐藤仁
林務係長・下倉正昭
林務係・和田繁吉
水道係長・鈴木満雄
水道係・佐藤俊一
畜産係長・佐野孝光
畜産係(兼務)・佐藤仁
畜産係・朝日敏光
臨時職員・佐藤真美子

## 【工務課】

工務課長・成田敏雄
建設主任技士(技術第2係長兼務)・福本照治
土木主任技士・中村経雄
技術第1係長(兼務)・安本勝広
技術第1係・菊地洋栄
〃・小山内政悦
調査係長(兼務)・成田敏雄
調整係・三浦成一

## 【水産係】

水産課長・森田実
水産係長・荒川和支
水産係・輪島利幸
〃・松川治樹

## 【企画管理課】

（バスセンター）

企画管理課長・竹内忠次
課長補佐・松川富主
管理係長・伊藤米吉
管理係・国友律子
商工観光係長（兼務）・松川富主
商工観光係・工藤勇
運行係長・佐藤聡
運行係・小山内春正
〃・木村安男
〃・安達昭夫
〃・中野健治
〃・小林賢三
〃・藤谷英世
〃・山下準一
〃・野口整一
〃・竹内千秋
〃・藤谷久美子
整備係長・海老原昌子
自動車検査員（兼務）・能代功
自動車検査員・工藤光穂
検査主任・枝松寛次
〃・成田英利
整備係・田村孝雄
〃・杉村依雄
〃・田中正美
〃・南谷修一
〃・松塚文子
臨時職員・平木悟

## 【青苗支所】

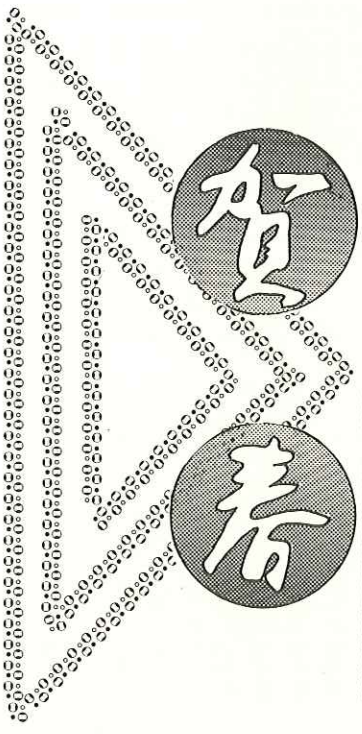
支所長（兼務）・松塚政人
次長・藤谷斉
事・住吉要悦
〃・笹森久
事務補・飯田直子
〃・若山千恵美

## 【奥尻空港管理事務所】

所長・松塚政人
空港管理係長（事務取扱）・枝公助
空港管理係・国枝雄二
〃・坂本敬
〃・石岡明美

## 【国保病院】

病院長・丸森貞良
青苗診療所長（兼務）
外科医長・李政雄
歯科医長・住田雪人
薬局長・木村富佐子
薬局助手・岡崎初美
看護婦長・石川サツ
看護婦・禿しず美
〃・音村和子
〃・渡辺良子
〃・山口京子
准看護婦・斎藤常子
〃・小寺陽子
准看護婦・上田しのぶ
〃・土谷美穂子
〃・下西朝江
〃・天内千代子
〃・岩崎麗子
〃・草野美智子
〃・工藤真由美
〃・池野厚子
副看護婦・宮本キヨ子
臨床検査技師・成瀬正義
〃・大谷洋嗣
臨床検査助手・磯島由子
診療放射線技師・谷内道令
歯科技工士・林勇一
歯科衛生士・石田忍
〃・若林康子
〃・秋山敦子
歯科技工助手・山下富士子
栄養士・佐々木あけみ
〃・萬年裕美
炊事婦・平木フミ
〃・谷内とみ代
〃（臨時）・後藤いく子
〃（臨時）・中村君子
事務長・蝦名敏男
事務次長・辻和博
検設主査・東栄一
企業出納員・中野孝治
主事・古谷聖司
〃・禿義廣
〃・竹田真由美
〃・吉田信子
事務補・田口ゆきえ
臨時雇・国枝啓子
ボイラー技師・白田満
〃・松川博俊
掃除婦・小熊悦子
〃・佐藤フサ
〃・森口和子




今年はトリ年です
鳥をはじめ動物を
愛護し、平和な町
をつくりましょう

## 奥尻町農業委員会

会長　海老原一
委員　久保耕三郎
相馬亮一
大橋已之介
小林浩
工藤金六
長谷川徳太郎
矢部喜作
工藤正治
宇井孝一
半田甚吉
相馬亀吉
石見真一
桑名英省
事務局長　坂本節

檜山支庁奥尻地区水産技術普及所
所長・佐賀正美
技師・石黒等

檜山南部地区農業改良普及所
奥尻駐在所主任・大居明夫

函館土木現業所江差出張所
奥尻事業所主任・金山洋紀

### ★役場の年始休業のおしらせ★

今年も例年どおり1月7日まで休業いたします。
なお、休み中の戸籍等お急ぎの用件は、当直員が処理にあたります。

# 新春を迎えて

奥尻町教育委員会委員長

## 有坂三郎

輝かしい81年の新春を皆様と共に、ご健康でお迎えできますことを心からお慶び申し上げます。

顧りみますと、昨年は、国内的に冷害に見舞われ、農作物に大きな打撃を与え、更には本町の主産業であります水産業も期待したほどでなく、その上、相次ぐ物価の高騰がつづき苦しい生活が余儀なくされた年であり、決して明るい一年でなかったと存じます。

しかも、本町においても財政的に極めて厳しい状況下にある中で、町民多年の懸案でありました青苗中学校の校舎が九月に完成を見たことは、奥尻町教育界にとって明るい年であったと喜んでいる次第であります。

町理事者を初め関係各位の教育に対するご理解のたまものと深く敬意を表する次第であります。

さらに、本年度は、屋内運動場の新築整備が計画され、青苗中学校の総改築全事業が完成する予定であります。

教育に対する町民の期待がますます増大している今日、その責務の重大さを認識し、学校教育はもちろん、社会教育の充実、体育、スポーツ並びに芸術文化の振興など総合的な見地から町民の負託にこたえるため、教育行政諸般の施策の遂行に委員一同最善の努力を注ぐ所存でございますので、なお一層のご協力をお願い申し上げるとともに、町民各位のご多幸とご健勝を祈念申し上げ、年頭の挨拶といたします。

昭和五十六年元旦

## あけましておめでとうございます

今年もよろしくお願い申し上げます

**奥尻町教育委員会**

委員・坂野信義
〃・工藤善太郎
〃・西本利平
教育長・道下久一
次長総務係長(兼務)・加藤堅寿
学校教育係長・千田守
社会教育係長・山本政雄
派遣社会教育主事・白石憲治
社会教育主事補・吉沢利和
学校教育係・紀伊国宣男
社会教育係総務係(兼務)・泉沢克尚
総務係・菊地千渡世
公民館主事・上埜光江
公民館管理人・岩佐洋子
公務補・坂本義武
〃・大須田明
〃・菊地弘
〃・瀬戸盛
〃・手塚富四郎

# 新春を迎えて

檜山支庁長

## 高山照之

管内のみなさん、明けましておめでとうございます。

輝かしい昭和56年の新春をみなさんとともに迎えることができましたことを心からお慶び申し上げます。

昨年は激しい内外の社会情勢の変動の中にあって、経済環境は依然としてオペック諸国による原油の大幅値上げの影響を強く受け、ますます深刻化を増し、それに伴って公共料金の値上がりをはじめ、諸物価の高騰等により、私達の生活環境は誠に厳しいものがありました。

このように激動する社会にあって、管内の基幹産業である農業は、8月中旬以降の低温が災いし、水稲について10年来の凶作に見舞われ、非常に憂慮されたところでありますが、加えて第2次減反問題が提起されるなど、農業をめぐる諸情勢は一段と厳しいものがありました。

しかし、管内は温暖な気候と地味豊かな土壌条件を有しており、これらの特殊を生かした農業生産の向上を図るため、生産基盤の整備をはじめ、農業の構造改善、水田の総合利用の促進、後継者の育成、農業集落の環境整備等に努力して参らなければならないと存じます。

また、水産業におきましては、まず、いか漁とも前年の生産額を大きく下回り、燃料費をはじめ、諸経費の増加等も加わり、漁業経営はたいへん厳しい状況にありました。

このような状況をふまえ、水産業の安定的な発展を図るため、さけ、ます増殖事業の推進、55年度からスタートした新沿岸漁業構造改善事業をはじめ、各種事業による漁場づくりを積極的に実施し、沿岸資源の増大を図りながら資源管理型の漁業を推進する必要があると考えます。

# 年頭あいさつ

## 北海道知事　堂垣内尚弘

あけましておめでとうございます。

昭和56年の新春を道民のみなさんとともに迎えることができましたことは、私のこの上ない喜びであります。

昨年は、国際的にも国内的にも予想できないような多難な年でありました。

本道では、米の減反や牛乳等の農業問題に加えて冷害の発生、外国漁船問題、さらには国鉄地方交通線問題、企業倒産の増加など、誠に厳しいものがあり、道民の皆さんのご苦労も並みたいていのものではなかったと思います。

しかし、一方においては、昭和64年完全国体の本道開催の内定、苫東工業基地における火力発電所の運転開始、カナダ・アルバータ州との姉妹提携など、いくつかの明るい動きがあり、また北方領土の返還運動も一千八百万人の署名の実現とともに全国的に大きいもりあがりをみせた年でもありました。

永年の道民の夢であった青函トンネルも、本年末までには先進導坑が青森県側と開通し、本道と本州が津軽海峡の海底下、百メートルで結ばれる予定であり、また、千歳空港の国際化や苫東工業基地も、石油備蓄基地の建設についで自動車工業の誘致が具体化の方向にあるなど、本年は主要プロジェクトが着実に進展し、本道発展の基礎づくりに明るい展望が開かれる期待の年であります。

さて、本年は、「完全参加と平等」をテーマとして掲げた国際障害者年であります。

道としては、この障害者年に関連し各種事業を実施することとしておりますが、障害者の皆さんがそれぞれの地域社会の中で豊かな希望のもてる生活を営むことができるよう心から念願しております。

雄大な自然と豊富な資源に恵まれ、未来への大きな可能性を秘めた北海道は、国の第3次全国総合開発計画でも高い位置づけがなされ、わが国の繁栄に重要な役割を担っているのであります。

このような北海道において、〝北方の風土に根ざしたたくましさとうるおいに満ちた豊かな地域社会〟をつくりあげるのが、私の願いであります。

今年も、内外の諸情勢は依然として厳しく、道民生活の安定や産業の発展をはかるうえで多くの課題が予想されますが、道民の皆さんとともに、これらの困難を克服し、本道の確かな未来を切りひらくため、清新にして大胆な道政を力強く推進し、〝とり年〟にふさわしく、大いなる飛躍を期してまいる決意であります。

新春にあたり、所信の一端を申し上げるとともに、皆さんのご多幸とご健勝を祈念し、年頭のごあいさつと致します。

更に、林業につきましても、厳しい年でありましたが、森林造成林道開設など、森林生産基盤の整備を進め、保安林の整備、治山事業の拡大強化に努めて参らなければならないと存じます。

本年も、私は新たな気持をもって檜山広域生活圏振興計画を柱に檜山の美しい自然環境の特性を生かした地域づくりと、地場産業の育成、商工業の体質の強化、生活、産業の基盤整備、福祉の充実、また青少年の豊かな人間形成を図るため、江差町を中心とした大規模野外活動施設の整備促進等について関係町、関係団体と連携を強化し努力して参るとともに、管内は道路網の整備をはじめ着々と開発が進められてきましたので、明るく豊かで活力に満ちた郷土建設のため、地域の方々の温かいご理解とご協力をいただきながら、諸般の施策を積極的に推進して参る所存でございます。

みなさんも郷土発展のため、一層のご精進をお願い申しあげますとともに、益々のご健勝とご多幸を心から祈念いたしまして、新年のごあいさつといたします。

## 新春のお慶びを申し上げます

**檜山広域消防組合**
**奥尻支署**

| | |
|---|---|
| 支署長 | 坂田宣樹 |
| 警防主任 | 小黒俊行 |
| 警防係 | 道下耕一 |
| 〃 | 長谷川一美 |
| 〃 | 佐藤喜代美 |
| 〃 | 高田隆孝 |
| 〃 | 中村幸喜 |
| 予防係 | 西村光利 |
| 〃 | 山下孝一 |
| 庶務係 | 若山重治 |
| 〃 | 松川真智雄 |

**檜山広域消防組合**
**奥尻町消防団**

| | |
|---|---|
| 消防団本部 | |
| 団長 | 高森栄市 |
| 副団長 | 末広徳喜代 |
| 〃 | 瀬川定雄 |
| 第1分団長 | 坂本進太郎 |
| 第2分団長 | 鎌田照夫 |
| 第3分団長 | 松前慶治 |
| 第4分団長 | 神崎通 |
| 第5分団長 | 田谷内翠 |
| 第6分団長 | 大須田勇 |
| 第7分団長 | 佐々木克己 |

# 保健だより

## 肥満

### 体重は健康のバロメーター

体重は、各人の体質によっても違いますが、自分の健康状態のよしあしを示す最も重要なバロメーターです。

身長の伸びはふつう18～20歳位で止まりますが、体重は常に増えたり減ったりします。

理想としては、それぞれの身長に応じた標準体重の値に自分の体重を近づけ保つことが、健康の上からも良いとされています。

このごろは、飲食物からのカロリーのとり過ぎ、また運動不足からの肥満ぎみの人が多くなっています。

標準体重の20%以上多い人は肥満症といい、糖尿病、高脂血症、高血圧、動脈硬化症などの成人病の原因になっています。

### 運動と食事の調整

摂取するエネルギーが、消費エネルギーより多いことが肥満を起こすので、太り過ぎの人は減食と運動量の増加、特に効果からいうと減食が必要です。

その際、他に病気があれば医師の指導を受けることが大切です。

大事なことは、減食するにも栄養素の配分に十分気を配りましょう。

運動は特別のことをする必要はなく、歩行運動、ジョギングなどを30～60分、毎日続けるようにすることです。

要は、栄養と運動と休養のバランスをとることです。

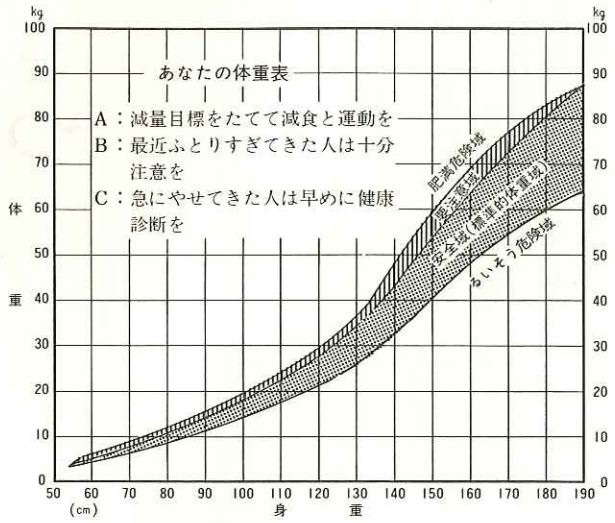
### 標準体重を目当てに

標準体重グラフを参考に問食をひかえ、減食の効果をあげましょう。

アルコール類も意外にカロリーが多いのでほどほどにしましょう。

**◎ご飯1杯に相当する酒類**

- ビール……½本
- 日本酒……5勺
- ウィスキー……グラス1杯




※これから冬期間、摂取する分に対して運動不足になりがちです。〝食べる〟〝身体を動かす〟〝身体と心を休める〟など3つを組み合せて、健康な毎日を送ってくださいね。

---

# 昨年に続き、みごと入賞!!

## 第19回 昭和55年度 一茶まつり全国小中学生俳句大会

11月23日、東京都足立区「炎天寺」で行われた、第19回（昭和55年度）小林一茶まつり全国小中学生俳句大会で、稲穂小学校・稲穂俳句クラブ6人の投句がみごとに入賞しました。

全国から9万9千6百27句の応募があり、うち稲穂俳句クラブの6句が昨年に続いて秀逸、入選に選ばれたものです。

その作品を紹介いたします。

### ◎入賞作品

### 【秀逸】

○灯台の　光が見守る　父の船
（小5・山崎　肇子）

### 【入選】

○ゆりの花　風にふかれて
ころんだよ
（小2・大須田めぐみ）

○夜の海　いかつけ船が
光ってる
（小3・高橋　雄二）

○夜おそく　仕事でつかれた
母の顔
（小5・横田　美雪）

○コスモスや　白い花びら
貝のよう
（中1・白川　三恵）

○潮騒に　まじりて聞こえる
虫の声
（中1・沢谷由紀美）

## この人ここにあり

今月号から、〝この人・ここにあり〟と題し、わたしたちの町でこの人の話を一度聞いてみたい、聞いてもらいたい、という方に登場していただく新しいコーナーを設けました。

はじめに、奥尻町でただひとりの名誉町民である元村長、津山久雄さんに登場していただきました。

# 古き奥尻をしのび 今後に夢をたくす

## 津山久雄さん（字奥尻・77歳）

明治36年に私は江差町で生まれ大正2年（当時10歳）、父が幌内鉱山で仕事をするためいっしょに奥尻へ渡りました。

その頃は今のようなフェリーボートもなく、函館から小樽へ行く途中島に寄るじょう気船が唯一の航路でした。

船底のひび割れから水がチューッと飛び出してくる老朽船で、最初はとんでもないところへ来たものだと驚くばかり……

その頃の幌内は硫黄鉱山の全盛時代で、島の人口も4千人位いたと記憶しています。

日曜日になると、小さな荷物を背おって父母につれられて青苗へ…バスもなく、車もなく、三尺（約1m）の細い道においかぶさるいたどり（ドンゲ）をかきわけかきわけ、着物をぬらして歩いたものです。

また、昭和22年は戦争が終ったばかりの混乱期で、満足な食べ物もなく、イモの塩煮やかぼちゃが主食でした。

あの頃はどこでも食べ物に苦労し、それを求めることが生きがいだったようです。

でも奥尻は、豊かな魚の田んぼをもっていたので助かりました。

イカ、サンマ、イワシ、マグロ、ホッケなどがいつも大漁、今の海とはくらべものにならない程でした。

私が村長をしていた頃（昭和22から34年まで）中央官庁へ陳情に行った時、奥尻を知らない人がほとんど。

地図でおしえてやると、「こんなところに人が住んでいるのか」・「水はあるのか」・「大きな波がきたらどこへ逃げる」など、いろいろ言われました。

でも私は、いつかは奥尻の時代が来ることを夢みてやみませんでした。

最近の奥尻は、ほんとうに便利に、立派になりました。

この奥尻という島でくらしてきて、ほんとうに良かったと思っています。

もっともっと住みよい島になるように願っております……

津山久雄さんは、昭和22年から34年まで（3期12年間）の永年にわたり奥尻村長をつとめ、現在の奥尻町の基礎をつくられた方で、その功績をたたえ昭和50年1月、名誉町民（第1号）の称号が贈られました。

しみじみと昔の思い出を語ってくれた津山さんがとても印象的でした。

## フレッシュ！ヤングの顔

# 厂原敏彦くん（字球浦・22歳）

## ――こんな奥尻を夢みる

昨年11月、僕は〝道民の船〟に参加し、研修を重ね、いろいろな体験を味わうことができました。

島の外からのぞいた奥尻島は、まるで豆つぶのように小さく、交通の便などから考えると決して住みやすいとは思えません。

でも、奥尻ほど大自然のなかでのびのびと雄大にくらせるところはないと思っています。

この島で生れ育って、兄きとともに漁業に精一杯とりくんでいますが、漁業の時代が終ったかのように3年も4年も不漁が続き、この先どうなるのかとても不安です。

港では交通ラッシュのように船がびっしり。

地方の時代といわれ、魅力ある地域社会づくりの重要性が叫ばれております。

そこで、もう一度わが町を見直し、これからの時代に適応する町づくりを若い人達で考えてみたいと思います。そこで、今月号から新しく〝フレッシュ・ヤングの顔〟のコーナーを設け、奥尻の将来をになう若者達にスポットをあて、意見をのべてもらうことにしました。

はじめに、昨年第4回道民の船に奥尻町から参加された、字球浦・歴原敏彦君に登場していただきました。

漁港の整備や拡大化をすすめ、もっとゆとりあるものにしてほしいし、養殖事業など取る漁業から育てる漁業へと、もっともっと漁業について、具体的な施策を講ずる必要があると思います。

海が荒れて、漁が休みになった時、どこか遊びに……と思ってもさてどこへ行ったらいいやら。

ふだん押し込められた社会のなかで、欲求不満ぎみの僕ら若者はどこへ行ってエネルギーを発散したらいいのだろうか。

スポーツのできる場でも、娯楽施設でも、若者が集って語り合い楽しみを味わえる島、こんな奥尻島を夢みている私達です。

# ぼくわたしら、ミニオーケストラ

冬の訪れを間近にひかえた12月3日、青苗小学校体育館で、町内小中学校音楽交歓会が開かれました。

会場には、町内の小中学校の児童生徒や、父兄の方々がつめかけ、次々とかなでる演奏に耳を傾け、華麗なメロディーに盛んに拍手がおくられました。はじめてあう人と手をにぎり語りあう児童生徒の姿が、忘れられている人と人のつながりの大切なことを教えられるような感動的な一日でした。

町内小中学校音楽交歓会

# 菊地国雄さんに感謝状

神威脇漁港や、室津島燈台の見廻り用船「善宝丸」の船主として長い間、燈台維持管理業務に協力したとして、燈台記念日の11月1日、字青苗・菊地国雄さん（52歳）に、奥尻航路標識事務所長から感謝状が贈られました。

菊地さんは、「これからも海上交通の安全確保のため、少しでも貢献できれば……」と、言葉少なに言い残し、今日も見廻りのために青苗港を出港していきました。

奥 98歳の誕生日!! 小

# 開校98周年を祝う会

明治15年12月5日、ひとりの先生と15人の子供が集って開かれた奥尻小学校が、ことしで98年を迎え、それを記念して全校児童で、開校を祝う会が行われました。

校長先生から奥尻小学校の歴史などのお話しのあと、校歌を斉唱し、各学年から歌の合唱や椅子とりゲーム、ボール当て競争、紙飛行機大会、仮装コンクールなど、アイディアに富んだ催し物が披露され、開校98歳の誕生日を祝いました。

〔奥尻小学校のあゆみ〕

◎明治15年12月5日
奥尻村字釣懸の粗末な小屋で、ひとりの先生と、15人の子供達で授業をはじめる。

◎明治32年11月
釣石尋常小学校と改名。宮津、青苗、神威脇に分校もつ。

◎昭和16年
釣石国民学校と改名。

◎昭和17年
奥尻国民学校と改名。

◎昭和48～49年
新校舎完成。現在に至る。
校長27代目。卒業生1,625人（54年現在）

歳時記

# 「初夢」

「初夢というのはいつ見る夢のことでしょうか？」

――さあおわかりですか？

大晦日から元日の明け方にかけて？いや元日の夜？それとも2日の夜？……と迷う方もおられると思います。

実は、〝初夢を2日にするのは得手勝手〟などの川柳にもみられるように、実は諸説あるのです。

昔は、暦の上で春が始まる立春の明け方の夢が初夢といわれていましたが、その後「大晦日から元日にかけて」となり、江戸時代には大晦日は徹夜の風習がひろまって「元日の夜」に、さらに東京あたりでは「2日の夜」ということになったという、ややこしい話です。

初夢にあらわれるものは、昔から〝1富士、2タカ、3ナスビ〟が縁起がよいとされています。

新年を迎え、あなたは良い夢を見ることができましたでしょうか。

# カメラトピックス

## 仮装行列大行進

（奥尻中学校文化祭）

## おらの町さも信号機がついたヨ

（青苗地区・農協前）

## ➡たつ巻き発生!!

家がふっとぶすさまじさ

（青苗地区・団地）

## お知らせコーナー

## 裁判所メモ

### 労働訴訟のはなし

労働者と使用者との雇用関係をめぐる紛争に関する訴訟を、労働訴訟といいます。

労働訴訟には、賃金や給料の支払いを求める訴訟、解雇が無効であることの確認を求める訴訟、労働委員会の命令の取消しを求める訴訟のほか、仮処分を求める事件もあります。

労働訴訟では、労働者側と使用者とが激しく対立しているという場合が多く、そのため法廷でも、法廷の静粛なふんい気を乱すような言動が見られる例も少なくありませんが、このような行為は慎まなければなりません。

## 国の進学ローン

### 申し込みは1月から

昭和56年春に、高校、大学に進学されるお子さまをおもちの方に進学に必要な資金を貸付けしますのでご利用ください。

▽融資額――1世帯50万円以内
▽利　息――ご利用時の基準利率（年8.8％）
▽保証人――1名以上（但し、財団法人進学資金融資保証基金を利用される場合は不要）
▽返済方法――毎月元利均等返済（ご希望によりボーナス月増額返済可）
▽取扱期間――56年1月～4月
▽金融期関――国民金融公庫・銀行・相互銀行・信用金庫・信用組合・労働金庫・農協・漁協
▽照会先――国民金融公庫函館支店（TEL0138-23-8291）

## 税の知識

### 税金の戻る人は申告をお早めに!!

昭和55年分の所得税として、源泉徴収された税金が納め過ぎになっている人は、1月から申告書を受付しております。

2月16日から3月15日まで税務署は、大変混雑しますので、早めに済ませますとそれだけ早く税金が戻ります。

特に次のような人……

①年の中途（季節労務等）で退職し、年末調整をしなかった人。
②多額な医療費を支払った人。
③住宅を新築したり、購入した人。
④火災により損害を受けた人。

申告でおわかりにならない点がありましたら、役場税務課や税務署へお尋ねください。

該当する方は、お早めに役場税務課まで申し出ください。

### 税金も口座振替で

電気や水道、テレビの受信料などの支払いは、今や口座振替の時代です。

税金にも「振替納税」の制度があります。

# みんなの広場

みんなの広場は町民皆さんの対話の場としてご利用いただく欄です。ぜひあなたのご意見、ご感想などどしどしお寄せください。あて先は、総務課広報統計係、お待ちしています。

## 町の人口・世帯

（11月30日現在）

| | |
|---|---|
| 男 | 2,817 人 |
| 女 | 2,798 人 |
| 計 | 5,615 人 |
| | 1,699世帯 |

## わが家のアイドル

嬬崎健の三女（神威脇）
綾子（あやこ）ちゃん　（2歳10ヶ月）

## 社教の窓

**スポーツに参加して寒さなんかふっとばそう！**

町教育委員会では、この冬期間のスポーツ活動を次のように予定していますので、大ぜいのみなさんの参加をお待ちしています。

◎町民スキー大会
日時……56年2月1日予定
場所……桜ケ丘スキー場（奥尻）

◎スポーツ教室（1～3月）
☆ファミリースポーツ教室
（体力づくり、レクダンス、トリム体操、道産こ体操）
場所……稲穂小学校体育館
☆バドミントン教室
場所……宮津小学校
☆ファミリースポーツ教室
場所……球浦自治振興会館
☆スキー教室
場所……桜ケ丘スキー場
☆バドミントン・卓球教室
場所……奥尻小学校体育館
☆バスケットボール教室
場所……青苗小学校体育館

## 更新手数料がアップ

1月から、昭和56年度自動車運転免許更新のために必要な手数料などすべての料金が、それぞれ100円アップになりましたので、お間違えのないように。

## 公民館専用の電話つく

奥尻町公民館では、このたび、専用の電話を設けました。
文化活動等のお問い合わせは、この電話をご利用ください。
TEL（01397）2局2369番

## お誕生

| おなまえ | 父 | 住所 |
|---|---|---|
| 西田　湖 | 健一 | 奥尻 |
| 櫛引英史 | 章 | 〃 |
| 林　貴広 | 勇一 | 〃 |
| 飛山俊治 | 義雄 | 青苗 |

## ご結婚

竹田　清美＝坂本千鶴子　青苗
佐野　孝昭＝成田ひろみ　米岡

## あとがき

昨年は、広報「おくしり」をご愛読いただきありがとうございました。

不透明な時代といわれる80年代も2年目を迎え、月日の歩みの早さと、みずからの無能を知らされるようです。

新しい年を迎えて、ことしこそみなさんに、愛読してもらえる広報「おくしり」の紙面づくりに頑張る覚悟を新たにしております。

みなさんのご協力をお願い申し上げます。

また、町政や広報「おくしり」に対するご意見、ご感想、ご希望などがありましたら、どうぞお気軽に申し出ください。

総務課広報統計係

町民の声

賀春

奥尻広場　編集・総務課広報統計係　印刷・㈱長門出版社